

2009～2010年度改訂見通し

～ 政策効果一巡に伴い、景気は再び弱含みへ ～

- (1) 2009年4～6月期の一次QE（前期比年率+3.7%）を織り込んで、景気見通しを修正。2009年度は▲2.8%、2010年度は▲0.1%と予想。先行きの景気シナリオに変更はないものの、2009年度は、足元の成長率上振れを反映して若干の上方修正。2010年度はその反動減を見込んで若干の下方修正。
- (2) 足元のわが国経済は、2～3月を底とした回復トレンドが持続。鉱工業生産は、輸出の持ち直し、在庫調整の一巡などを背景に、3月から6月にかけて4カ月連続の増産。消費マインドも、定額給付金、自動車減税、エコポイント制度などを受けて改善。この傾向は当面続くと予想されるため、7～9月もやや高めのプラス成長となる見込み。
- (3) もっとも、2009年度前半のプラス成長は、最終需要の回復に裏付けられた動きではなく、国内外における景気刺激策、在庫調整圧力の緩和という一時的効果が主因。10～12月期以降を展望すると、以下の3点を背景に、再び弱含み傾向が強まる見通し。
 ①企業収益・設備稼働率の大幅悪化を受けて、設備投資の減少に歯止めがかからず。
 ②雇用不安の広がり、賃金の大幅下落により、個人消費の低迷が持続。
 ③こうしたなか、国内外での政策効果一巡により、景気牽引役を喪失。とりわけ、公共投資が大幅減に。
- (4) わが国経済の回復が明確化するのには、米国経済が回復に向かう2010年度下期にずれ込むと判断。GDPギャップの大幅マイナスが続くため、デフレ圧力も長期化する見通し。

わが国の成長率・物価見通し

	(前期比年率、%)									2008年度 (実績)	2009年度 (予測)	2010年度 (予測)
	2009年				2010年				2011年			
	1～3 (実績)	4～6	7～9 (予測)	10～12	1～3	4～6	7～9	10～12	1～3			
実質GDP	▲11.7	3.7	3.6	▲0.2	▲1.2	▲0.7	0.1	0.6	1.3	▲3.2	▲2.8	▲0.1
個人消費	▲4.6	3.1	2.0	0.4	0.2	0.5	0.6	0.7	0.6	▲0.5	▲0.0	0.6
住宅投資	▲21.1	▲33.0	▲19.8	▲8.8	0.8	3.4	4.5	5.6	5.9	▲3.1	▲16.3	0.3
設備投資	▲29.8	▲16.1	▲7.2	▲4.2	▲3.3	▲2.1	▲1.0	0.9	2.5	▲9.6	▲16.5	▲2.0
在庫投資 (寄与度)	(▲0.6)	(▲1.9)	(▲0.1)	(0.1)	(0.0)	(0.0)	(0.1)	(0.2)	(0.4)	(0.0)	(▲0.4)	(0.1)
政府消費	0.4	▲1.3	1.1	0.8	0.4	0.4	0.3	0.2	0.2	0.3	0.7	0.4
公共投資	10.9	36.3	28.6	▲2.4	▲22.9	▲21.0	▲13.6	▲12.6	▲9.9	▲4.4	14.9	▲14.1
公的在庫 (寄与度)	(0.0)	(▲0.0)	(0.1)	(0.0)	(▲0.0)	(0.0)	(▲0.0)	(▲0.0)	(0.0)	(▲0.0)	(0.0)	(▲0.0)
輸出	▲63.9	27.9	26.4	3.4	1.2	0.4	1.5	2.1	3.9	▲10.2	▲15.5	3.0
輸入	▲47.6	▲18.9	2.1	2.3	1.8	1.0	0.5	1.1	1.3	▲3.7	▲14.4	1.3
国内民需 (寄与度)	(▲8.3)	(▲3.1)	(▲0.4)	(▲0.5)	(▲0.2)	(0.2)	(0.5)	(0.9)	(1.3)	(▲1.9)	(▲3.4)	(0.2)
官公需 (寄与度)	(0.5)	(1.0)	(1.4)	(0.1)	(▲1.1)	(▲0.9)	(▲0.5)	(▲0.5)	(▲0.3)	(▲0.1)	(0.7)	(▲0.5)
純輸出 (寄与度)	(▲6.0)	(5.1)	(2.8)	(0.2)	(▲0.0)	(▲0.0)	(0.1)	(0.2)	(0.4)	(▲1.2)	(▲0.7)	(0.3)

GDPギャップ(%)	▲6.9	▲6.1	▲5.3	▲5.4	▲5.8	▲6.0	▲6.0	▲5.9	▲5.7	▲2.3	▲5.7	▲5.9
------------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------

	(前年同期比、%)									2008年度 (実績)	2009年度 (予測)	2010年度 (予測)
	▲8.7	▲6.4	▲4.9	▲1.2	1.5	0.4	▲0.4	▲0.4	0.2			
実質GDP	▲8.7	▲6.4	▲4.9	▲1.2	1.5	0.4	▲0.4	▲0.4	0.2	▲3.2	▲2.8	▲0.1
名目GDP	▲7.8	▲5.9	▲4.4	▲2.5	▲1.5	▲1.8	▲2.1	▲2.3	▲1.5	▲3.5	▲3.6	▲1.9
GDPデフレーター	0.9	0.5	0.5	▲1.4	▲3.0	▲2.2	▲1.7	▲1.8	▲1.7	▲0.3	▲0.8	▲1.9
消費者物価(除く生鮮)	▲0.1	▲1.0	▲1.7	▲0.9	▲0.3	▲0.4	▲0.7	▲0.7	▲0.6	1.2	▲0.9	▲0.6

円ドル相場(円/ドル)	94	97	95	94	92	90	90	92	94	101	95	92
原油輸入価格(ドル/バレル)	44	53	72	69	73	77	82	86	90	90	67	84

(資料) 日本総合研究所作成